
記事

[Hiroshi Sato](#) · 2022年3月27日 2m read

.Net Gateway (オブジェクトゲートウェイ) で外部DLLを使用する方法

これはInterSystems FAQ サイトの記事です。

- まず予め Visual Studioを使用して、呼び出したい内容のクラスライブラリを作成します。
- そのプロジェクトをコンパイルし、DLLを作成します。
- 管理ポータルでオブジェクトゲートウェイを作成します。 システム管理 > 構成 > 接続性 > オブジェクトゲートウェイ ゲートウェイ名 : testGateway サーバ名 / IPアドレス : 127.0.0.1 ポート : 55000 (後はデフォルト)
- testGateway を開始します。

管理ポータルから、もしくはコマンドから開始できます。

```
do ##class(%Net.Remote.Service).StartGateway(gateway.Name)
```

- 以下のいずれかの方法でDLLを呼び出すプロキシクラスを作成します。

a. コマンドで作成する場合

```
set dllPath="C:\temp\TestDll.dll  
do ##class(%Net.Remote.Gateway).%ExpressImport(dllPath, 55000, "127.0.0.1")
```

b. スタジオで作成する場合

[ツール] - [アドイン] - [.Net ゲートウェイウィザード] 以下のような手順でコードを実行します。

例 :

```
Set gateway=##class(%Net.Remote.Gateway).%New()  
set host="localhost"  
set port=55000  
set namespace="USER"  
set timeout=2  
Set classPath=##class(%ListOfDataTypes).%New()  
Set samplePath="C:\temp\TestDll.dll"  
Do classPath.Insert(samplePath)  
Set status=gateway.%Connect(host,port,namespace,timeout,classPath)  
write !,"status: ",status
```

```
set cl=##class(TestDll.MyDllClass).%New(gateway)
do cl.test(gateway)
```

最後の行の `do cl.test(..)` は、VisualStudioで作成したクラスライブラリの関数になります。

呼び出し引数は、作成したプロキシクラスに従ってください。

[#ヒントとコツ](#) [#相互運用性](#) [#Caché](#) [#Ensemble](#)

ソースURL: <https://jp.community.intersystems.com/post/net-gateway%E3%82%A4%E3%83%96%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%82%AF%E3%83%88%E3%82%B2%E3%83%BC%E3%83%88%E3%82%A6%E3%82%A7%E3%82%A4%E3%82%89%E3%81%A7%E5%A4%96%E9%83%A8%E3%82%92%E4%BD%BF%E7%94%A8%E3%81%99%E3%82%8B%E6%96%B9%E6%B3%95>